

市政を問う

一般質問

※問と答の内容は、各議員本人が要約したものです。
※問の下に氏名は発言議員名です。

交通安全

危険箇所を掌握しているか

問 堀口 交通事故が多発している。危険箇所の掌握、生活道路のゾーン規制は。

答 市民から要望の多い区域約五〇ヘクタールの「ゾーン30」指定を県に要望しています。危険箇所については、秋以降に提供が予定されているカーナビデータ「急ブレーキ多発箇所」を活用していきます。

安全な通学路を

問 仙田 通学路の安全点検の実施状況は。

答 四月に全国各地で発生した痛ましい事故を受けて、通学路の安全点検を実施したところ、改善が必要であると指摘された箇所は三十九カ所ありました。今後は早急に必要改善を図っていきます。

スクールゾーン規制について

問 仙田 西

安全な通学路を

小学校グラウンド側の通学路にスクールゾーン規制をかけるべきです。
答 この市道をスクールゾーンにする

ことは、子どもたちを交通事故から守るためには大変有効な方策です。沿線の皆様の意向を確認した上で県公安委員会へ要望したいと考えます。

早急に通学路の安全対策を

問 伊藤美 交通安全の緊急合同点検を実施する通達が出された。取り組みは。

答 全小中学校の通学路の危険箇所を再調査し、交通事故防止の具体的な策を講じるよう指導の徹底をしました。また、点検結果をまとめ、整備計画を策定します。

道路改良と信号機設置について

問 西 大井分館前狭隘道路の交通安全対策及び「旧アウトレットモール・リズム」

西側市道の横断用信号機の設置については。
答 狭隘道路については、今後住宅の建て替えなどの機会



大井分館前の道路

福岡中東側（市道六九号線）の歩道整備

問 足立 都市マスタープランに明記された福岡中学校東側道路の歩道整備は、いつ具

体化するのか。
答 三か年実施計画に位置づけるように努力します。

商業施設進出における安全対策

問 伊藤初 西鶴ヶ岡・緑ヶ丘地域での新店舗進出により道路幅員は広がったが、安全対策は。

答 店舗南側の拡幅した道路には路側線とグリーンベルトを設置し、歩行空間を確保します。

歩車分離信号機の設置を

問 民部 交差点内の事故を防ぐには、青信号を歩行者のみ通行できる時間帯と車両のみ通行できる時間帯に分ける「歩車分離信号機」が有効

市内危険箇所に設置しては。
答 事故の発生した市役所前交差点は、既設信号を歩車分離式に変更するよう東入間警察署から県公安委員会に要望することになりました。他の危険な交差点も要望していきたいと考えています。